

日光市今市消防団

【発行者】 日光市今市消防団 団本部
第11号 令和2年度発行

団長から一言

皆様こんにちは。令和二年度より今市消防団団長に任命されました江田です。今年度は新型コロナウイルスによる感染拡大にともない消防団事業はほとんど中止になりました。

しかし、このような状況下でも災害への準備は欠かせません。そのため団員は感染対策を行いながら施設及び備品の点検、ポンプの放水点検や車両の走行訓練など、いざという時のために準備をしっかりと行っています。改めて団員の皆様には心より感謝を申し上げます。

消防団は自分たちの町は自分たちで守るといふ強い使命感を持って地域住民の安心・安全を守っております。

しかし、残念ながら消防団員は年々減少しております。

今必要なのは地域、そして家族の傘になってくれる消防団員です。何卒ご協力のほどよろしく申し上げます。



(左より) 高田副団長 江田団長 松井副団長

今市消防団活動紹介

今年度は新型コロナウイルス感染症による影響により、大幅に活動が制限されました。しかし、そのような状況下においてもできることをこつこつと実施し、災害対応能力の維持向上に努めました。



新入団員向け講習用動画撮影

今年度は新入団員への各種教育を実施することができませんでした。そこで救命講習や訓練礼式を自宅等で学習できるよう、応急手当普及員である女性団員や団本部員が協同して動画撮影を実施しました。「訓練礼式」とは整列や行進など、部隊として活動するために必要な動作の訓練のことを言います。



講師の指導下、エンジンカッターを操作



チェーンソーの点検



自動車ガラスの破壊

救助資機材取扱訓練

消防学校を会場に開催された救助用資機材取扱訓練の様子です。実際に自動車を破壊するなどの訓練を実施し、安全かつ効果的な使用方法を学びました。



小型可搬ポンプの点検 (団本部)



通信機器の点検 (団本部)



五第 団防消市今

車両の走行訓練に出発する団員(第5分団)

定期的な車両、資機材の点検

出動の際、消防ポンプ自動車や消防資機材がその機能を十分に発揮できるよう、定期的な点検や操作手順の確認が欠かせません。活動に使用する機材や資材のことを消防では資機材(しきざい)と呼びます。



大切な街や家族を守ります



第1分団第6部は今市地区の土沢・杉ノ沢・吉沢・千本木・星ヶ丘・栄町・室瀬を管轄しています。管轄範囲が広い部ではありますが団員同士が一致団結し、地域の安全を守ろうと火災や災害に備え日々訓練等の活動をしています。



私たち第2分団第5部は、落合地区上板橋を中心として活動しています。本年度はコロナの影響もありほとんどの活動を自粛しておりますが、火災に向けての訓練や施設の点検を日々行っています。今後とも応援よろしくお願ひします。



十分な換気のうえ、一時的にマスクを外して撮影

第3分団第4部は、豊岡地区の栗原・佐下部・高柴を管轄しております。現在11名の団員と共に火災・水害などの災害時に備え日頃から施設、車両等の点検及び訓練を団員が一致団結して活動を行っています。今後も団員が一致団結し、地域の皆様の安全・安心を守れるよう努めて参ります。



第4分団第5部は大沢地区の森友・森友若杉町・森友北原町を管轄しています。地域の代表として「自分たちの街は自分たちで守る」という強い信念と熱意を持って日頃から防災・防犯活動に取り組んでいます。



私たち、第5分団第1部は小林1区、2区を管轄しています。コロナ禍の影響で活動に制限がありますが、火災等の災害が発生した際には地域の方々の安心と安全を守るため、日々訓練や器具の整備を行っています。これからも地域の皆様に信頼していただける様に頑張っていきます。



女性消防団は、他の分団とは違い各地区から集まり、現在8名で活動しています。活動内容は、救命講習会での指導、防災パレードの広報活動などのほか、災害・火災の際の後方支援など女性ならではの活動を行っています。女性団員も随時募集しています。少しでも興味のある方、私たちと一緒に活動して頂ける方、入団お待ちしております。

地域の絆を守る日光市今市消防団

消防団員・随時募集中！

